

令和4年度

福津市教育懇話会

(第1回)



期 日 令和5年1月30日(月) 18:00~

会 場 福津市役所 別館1階 大ホール CDE

令和4年度 福津市教育懇話会（第1回）実施要項

■目的 福津市教育総合計画に基づき、今後の教育施策の方向性について審議する。

■日時 令和5年1月30日（月）18：00～19：30

■会場 福津市役所 別館1階 大ホールCDE

■日程及び内容

日 程	内 容
17：50	
	受 付
18：00	<p>開会行事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・挨拶 福津市教育委員会 教育長 大嶋 正紹 ・【諮問】「福津市コミュニティ・スクール充実・発展に係る 小中連携強化の方策と教育環境整備について」の再諮問 ・日程説明 事務局
	<ul style="list-style-type: none"> ・挨拶 福津市教育懇話会 会長 伊藤 克治 ・議事 <ul style="list-style-type: none"> ○説 明 <ul style="list-style-type: none"> ・再諮問することについての経緯 ・市の現状について ○協 議 <ul style="list-style-type: none"> ・質疑・意見交換 ・まとめと今後の方向 <p style="text-align: right;">福津市教育懇話会 会長 伊藤 克治</p>
	<p>閉会行事 事務連絡</p>
19：30	

■ 開会行事

◆ 挨拶

福津市教育委員会 教育長 大嶋 正紹

◆ 諮 問

◆ 日程説明（事務局）

・ 日程説明

■ 議 事

「福津市コミュニティ・スクール充実・発展に係る
小中連携強化の方策と教育環境整備について」(再諮問)

説 明

福津市教育委員会

◆再諮問することについての経緯

◆市の現状について

協 議

◆質疑・意見交換

◆まとめ 福津市教育懇話会 会 長 伊藤 克治

■ 閉会行事

令和4年度 福津市教育懇話会委員及び事務局員名簿

	区 分	氏 名	所属・職名等
1	学識経験者	伊藤 克治	福岡教育大学 教授 福間小学校学校運営協議会 委員 神興東小学校学校運営協議会 委員 津屋崎小学校学校運営協議会 委員 福間東中学校学校運営協議会 会長
2	学識経験者	春田 久美子	福岡エクレール法律事務所 弁護士 福津市情報公開・個人情報保護審議会 委員
3	学校長代表	有馬 昌一郎	福間小学校 校長 福津市校長会会長
4	学校長代表	竹原 誠	福間中学校 校長 福津市校長会 副会長
5	社会教育関係者代表	木本 圭子	福津市郷育推進会議 会長 福津市郷育カレッジ運営委員会 委員 福間中学校学校運営協議会 会長
6	社会教育関係者代表	増井 久美子	日本語教室わかば 代表 福間中学校学校運営協議会 委員 福津市スポーツ推進委員
7	児童福祉関係者代表	太田 温代	社会福祉法人進知会双葉保育園 園長
8	保護者代表	西田 明日香	地域学校協働活動推進員 (勝浦小学校、津屋崎中学校区) 統括 津屋崎小学校学校運営協議会 委員 勝浦小学校学校運営協議会 委員
9	市民代表 (公募)	小松 茂	福津市障がい者施策推進協議会 委員
10	市民代表 (公募)	足立 憲正	地域学校協働活動推進員(福間南小学校)
事 務 局		大嶋 正紹	福津市教育委員会 教育長
		赤間 真一	教育部長
		石津 輝昭	学校教育課長
		谷口 篤	郷育推進課長
		来仙 義久	文化財課長
		城野 努	教育総務課長
		古賀 毅	学校教育課 主幹兼指導主事
		山根 和宏	学校教育課 指導主事兼教育指導係長
		石松 富士子	学校教育課 指導主事兼教育指導係長
		鵜根 崇	教育総務課 総務企画係長
川上 結生	教育総務課 総務企画係		



4福教総第614号

令和5年1月16日

福津市教育懇話会

会長 伊藤 克治 様

福津市教育委員会

教育長 大嶋 正紹



福津市コミュニティ・スクール充実・発展に係る
小中連携強化の方策と教育環境整備について（再諮問）

このことについては、令和3年8月6日付3福教総第247号により諮問し、令和3年9月13日付で「福津市コミュニティ・スクール充実・発展に係る小中連携強化の方策と教育環境整備」について追加答申をいただいております。

本答申をもとに教育委員会では、小学校2校が過大規模校、中学校1校が大規模校の現状を踏まえ、「小中9年間の学びの連続性」、「コミュニティ・スクールの充実・発展への影響面」、「校区再編の影響をできるだけ小さくすること」、「人口増加が見込まれる地域で学校建設に必要な広さの土地の確保が見込める地域であること」、「人口密集地に比較的近い地域であること」等の視点から複数の場所を候補とした校種や校区について検討を進め、市長に対して学校教育施設整備に係る申出を行い、令和3年12月15日に開催された総合教育会議において、新設校の校種の方向性を、「小学校及び適正規模の中学校各1校とすること、令和9年度の開校を目指すこと」について、市長と教育委員会が合意し、新設校の校区の検討や基本計画の策定を行ってきました。

一方、市では上記の合意以降、教育委員会の検討と並行して新設校建設事業及び周辺整備等の関連事業や将来実施が必要な事業等が将来の財政運営に与える影響について検証を進め、新設校を2校とした場合、安定的かつ持続可能な財政運営を図れないとの判断に至り、令和4年10月18日付4福まち第527号「過大規模校対策の今後の取組みについて」において、新設小学校の建設事業のみ予算計上する旨、教育委員会に対し通知しました。

教育委員会として、この方針転換に同意できるものではありませんが、市の財政状況等については一定程度理解をせざるを得ないこと、これ以上新設校の建設を遅らせることは事態をより一層厳しい状況とすることが明白であること等から新設中学校建設の目途が立たない現状を踏まえ、本市における福津市コミュニティ・スクール充実・発展に係る小中連携強化の方策と教育環境整備について、改めて、貴教育懇話会のご意見、ご提案を賜りたく諮問いたします。